

美しいコーラスの音色が校舎に響いています。先週から合唱コンクールの練習が開始されました。朝練習を始めているクラスもあって、校門で挨拶運動をしていますと、いつもより早く登校する生徒が増えていることに気がきます。放課後には大合唱がこだまします。ただ、ほとんどのクラスにいえることなのですが、女子の方がチームワークよく歌っているようです。担任の先生は男子の指導にかかりつきりです。クラス内でもめることもあるでしょうがすばらしい合唱を作り上げて下さい。楽しみにしています。

今年の目標は学力向上です

今年になって、朝礼での話は勉強に関する内容が主になっています。気づいている人も多いでしょう。そう、あらためて言いますが今年の目標は「確かな学力を身につける」ことにあります。これまで話をしてきた内容をもう一度繰り返します。

1 テストを大切に

定期考査で大切なことは、テスト勉強はもちろん、答案が返ってきてからにあります。点数が良かった悪かったと一喜一憂するだけでなく、何処が出来て何処が出来なかったのかをつかしておくことが大事です。「あ～あ。終わった。終わった。」とそのままで放っておく人がいますが、アフターケアをしっかりしておくことが賢い学習法といえます。

まず、問題用紙や解答用紙はバラバラにせず、きちんとファイルにとじておきましょう。

次に、出来なかった問題をもう一度新しいノートを作ってやり直しておくべきです。一度、やった問題だから二度目は説けるだろうと思いがちですが、これが案外出来ないものです。そしてここが大事ですが、さらに時間を空けてから、もう一度解いてみるのです。これをテストのたびに繰り返すだけで、皆さんの実力は確実にアップします。短時間で一番効果的な勉強方法だと思います。

2 丸暗記も優れた勉強法

「丸暗記」、余りよい響きではありませんが、これも優れた勉強方法です。特に、中学

生時代の若い頭脳には効果的です。私も中学・高校時代、英語や社会、国語で暗記をさせられました。何度も書いたり声を出して読んだりして暗記をしました。理科や数学だって暗記しなければならないことはたくさんあります。その時は丸暗記する意味など分かりませんでした。しかし、覚えなさいと言われたから覚えるという素直さは大事です。皆さんの年代は乾いた砂が水を吸い込むように様々なことをどんどん記憶することができます。これらの知識が皆さんの基礎学力になってきます。すぐに結果が現れるとは限りませんがまずは知識を身につけることです。

3 授業は先生と生徒の共同事業

先生方はどうすれば皆さんが興味を持って学習に励むだろうか、どんな指導方法が皆さんのやる気を引き出すのだろうか等、分かる授業づくりに一所懸命取り組んでいます。

しかし、いくら先生方が教え方を工夫改善してもそれだけで皆さんの学力が伸びるというものではありません。授業は先生一人で作られるものではなく、皆さんの力が必要です。皆さん自身が「学ぶ力」を高めることによって相乗効果が生まれ学力がついてくるのです。今一度、自分自身の授業に対する取組方に改善するところがないかを検証してください。

「学ぶ力」には3つのポイントがあります。まず、学習に向かう姿勢です。いやいや勉強するのではなく、自分から学習に向かっていってください。即ち、家での予習または復習を繰り返し、授業中に先生の説明を聞き、学んだ事柄を自分のものにしてしまおうという気持ちで臨んでください。

第二に、分からないことをそのままにしないで、先生や友達に尋ねたり、参考書で調べたりして、分かるようにしてください。

第三に、一度分かるようにしたことでもしばらく時間が経てば忘れてしまいます。反復練習してください。

以上です。